



本事業は、SDGsの「17 パートナシップで目標を達成しよう」に資する取組です。

2024年8月25日（日）
愛知県政策企画局国際課
国際戦略グループ
担当 木俣、中村
内線 2256、2448
ダイヤルイン 052-954-6130

知事の東南アジア渡航中の行事結果について

2024年8月24日（土）午前、知事はベトナム社会主義共和国・ホーチミン市において、ファン・ヴァン・マイ ホーチミン市人民委員会委員長と面談しました。また、サイゴン大学を訪問し、ファム・ホアン・クアン学長との面談、学内視察の他、400名以上の学生の前で講演を行いました。

午後には、現地企業の^{ビンタイフード}BINH TAY FOOD及び^{エスハイ}ESUHAIを訪問しました。

1 ホーチミン市人民委員会委員長との面談（担当：国際課）

(1) 日時

2024年8月24日（土）午前7時30分から午前8時25分まで

（日本時間8月24日（土）午前9時30分から午前10時25分まで）

(2) 場所

レックスホテルサイゴン（ホーチミン市）

(3) 面談者

ファン・ヴァン・マイ ホーチミン市人民委員会委員長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

一般社団法人 中部経済連合会 ^{みやもとふみたけ} 宮本文武常務理事

ジェトロ名古屋 ^{ひらのしゅういち} 平野修一所長

^{ひろせのりこ} 広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使

^{おのますお} 小野益央駐ホーチミン総領事

(5) 内容

大村知事は、マイ ホーチミン市人民委員会委員長と面談し、意見交換を行いました。

まず、マイ委員長から、「現在、ホーチミン市は日本の地方自治体と良好な関係を築いており、様々なイベントの開催も予定している。そうした中で、本日、大村知事と再会できたことを大変うれしく思う。」と発言がありました。

大村知事は、「昨年9月に愛知県にお越しいただいて以来の再会を大変嬉しく思う。その際には、三菱電機名古屋製作所やデンソーといった愛知県内の先進企業を視察していただいた。また、11月には、愛知で開催した『ベトナム・ホーチミン投資セミナー』及び『ベトナムフェスティバルホーチミン in 愛知名古屋（以下、「ベトナムフェ

スティバル」という。)』に、当時のゴ・ミン・チャウ副委員長にお越しいただいた。昨年のベトナムフェスティバルには2日間で13万人が来場し、大いに盛り上がった。今年も開催する予定なので、御支援をお願いするとともに、皆様にも是非御参加いただきたい。」と発言したところ、マイ委員長は「是非サポートさせていただく。」と応じました。

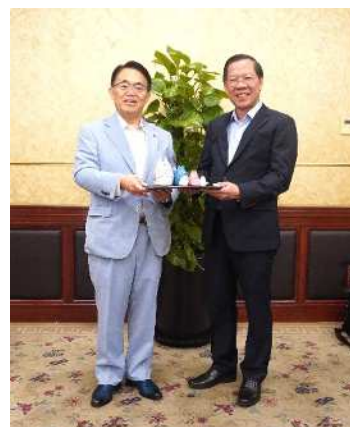
続いて、大村知事は、「愛知からベトナムには207社の愛知県企業が進出しており、そのうち59社がホーチミンで活発に事業を展開している。また、愛知県とホーチミン市は、2016年9月に私がホーチミン市を訪問し、『相互協力に関する覚書』を締結し、これまで着実に交流を重ねてきた。さらに、愛知には日本で最も多い約6万人のベトナム人がお住まいであり、愛知とベトナムの関係はとても深く、更に関係を強化していきたい。そのために、中部国際空港とホーチミンを結ぶ直行便の存在が重要であり、昨日はベトジェットエアを訪問し、ホーチミン路線の新規就航をお願いしたところであり、ハノイではベトナム航空を訪問し、ホーチミン路線の拡充をお願いする予定である。マイ委員長始めホーチミン市政府からの御支援をお願いしたい。」と発言しました。

マイ委員長からは、「中部国際空港とホーチミン路線の新規就航・拡充については、私も同意する。既にベトジェットエア及びベトナム航空には路線開設・拡充のお願いはしているが、早期に実現するように再度働きかける。また、愛知県に住む約6万人のベトナム人のうち、ホーチミン市から訪れている人も多くいるため、引き続きサポートをお願いするとともに、両地域の発展のためにこれからもより多くの愛知県企業がホーチミン市に投資をしてほしい。」と発言がありました。

最後に、大村知事は、「2025年6月に愛知県で開催される、国際的な産業展『AXIA EXPO 2025』において、アジア諸国の企業や、愛知県の連携先などに出展いただくために『アジアパビリオン』というブースを設置する予定である。日本・ヨーロッパ・アジアの企業・大学・都市の交流の機会となるので、是非ホーチミン市にも出展を御検討いただきたい。」と要請したところ、マイ委員長からは、「前向きに検討したい。」と賛意が示され、今後も愛知県とホーチミン市との交流を更に深め、両地域の発展のために協力していくことを確認しました。



マイ委員長との記念撮影①



マイ委員長との記念撮影②



面談出席者との記念撮影

2 サイゴン大学訪問（担当：国際課）

（1）日時

2024年8月24日（土）午前8時50分から午前11時まで
（日本時間8月24日（土）午前10時50分から午後1時まで）

（2）場所

サイゴン大学（ホーチミン市）

（3）応対者

ファム・ホアン・クアン学長

レ・ミン・チエ副学長

グエン・タイン・フォン前ホーチミン市人民委員会委員長（同大学顧問）他

（4）愛知県側出席者

大村秀章知事

一般社団法人 中部経済連合会 宮本文武常務理事

ジェトロ名古屋 平野修一所長

広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使

（5）内容

大村知事は、サイゴン大学を訪問し、クアン学長始め学校役員等と意見交換を行いました。

まず、クアン学長から、「サイゴン大学は、海外の大学との国際交流を進め、先進技術を取り入れることで、社会の変化に対応できる高度な人材を育成する大学を目指している。現在、愛知県の大学との提携はないことから、今回の大村知事の訪問を契機に、愛知県の大学との連携・協力を進めていきたい。是非御支援をお願いしたい。」と発言がありました。

大村知事は、「今回は、フォン前ホーチミン市人民委員会委員長の推薦により訪問させていただいた。愛知県とホーチミン市は、2016年9月に私がホーチミン市を訪問し、当時、ホーチミン市人民委員会委員長であったフォン氏と『相互協力に関する覚書』を締結した。それ以来、愛知県とホーチミン市は着実に交流を進め、関係は更に深まっている。」と発言しました。

また、大村知事は、愛知県とベトナムとの関係について、「ベトナムには愛知県の企業が207社進出しており、そのうちホーチミンには59社が進出し、活発に事業を展開している。日本の企業によるベトナムへの投資額で一番大きいのが、愛知県の企業による投資である。また、愛知県には日本で最も多い約6万人のベトナム人の方がお住まいであり、既に経済的にも人の交流も大変強い結びつきがある。」と発言し、続けて、「愛知県では日本最大のスタートアップ支援施設「STATION Ai」が今年10月にオープンする。フランスのSTATION Fなど、世界のスタートアップ支援機関等と連携し、1,000社のスタートアップを育成することを目指しているが、世界の大学とは、アメリカのテキサス大学や中国の清華大学、東南アジアではシンガポール国立大学と連携している。こうしたイノベーションの分野でもサイゴン大学始めベトナム、ホーチミン市の大学と連携を進めていきたい。現在、愛知県にある9つの大学がホーチミン市にある大学等と提携を結んでいる。サイゴン大学が愛知県の大学と連携することを是非進めていきたい。今後も愛知とホーチミンとの交流をより一層進め、win-winの関係を築くことで、ともに発展していけることを期待している。」と発言しました。

その後はホールに集まった400名以上の大学関係者や学生を前に、愛知の魅力や施策を紹介する講演を行いました。講演では、愛知の誇る産業集積を始め、STATION Aiやジブリパーク、アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催等をPRし、「サイゴン大学は、まだ愛知県の大学と提携されていないが、これから提携が進むことを期待している。サイゴン大学と愛知県の大学が提携した際は、皆さんも是非愛知県に来て学んでいただきたい。」と呼びかけました。

また、学生からの質問コーナーでは、外国語学部で英語を専攻する学生からの、大学で英語を学ぶことによって、愛知県で仕事に就くことができるのかとの質問に対し、大村知事は、「愛知県の企業は、自動車産業を中心に、航空宇宙産業、ロボティクス産業など基本的には輸出型の製造業であり、多くの企業は既にグローバルな規模で活動を行っているが、それらのグローバル企業は常に人手不足であり、国内でも海外でも多くの人材を雇用している。また、愛知県の企業はベトナムへの投資を更に増やし、ビジネスを拡大している。つまり、より多くの人材、特に世界標準語の英語を使える人材を愛知県企業が必要としているということなので、チャンスがあれば、ぜひ活かしていただきたい。」と答えるとともに、ホールに集まった学生に対し、「Do your best. Dream comes true. I hope you will make a big success in Vietnam, in Japan, All over the world.」との言葉を贈り、講演を締めくくると、聴講者から盛大な拍手が送られました。



視察の様子



クアン学長等との面談の様子



クアン学長との記念撮影



面談出席者との記念撮影



講演の様子



参加学生の皆さんとの記念撮影

＜サイゴン大学概要＞

2007年4月25日、当時のグエン・トゥン・ドン首相により、ホーチミン市教育大学から昇格する形で設立された公立大学。学長はファム・ホアン・クアン氏（数学博士）。3人の副学長がいる。

5つのキャンパスを持ち、18学部38専攻、12の修士課程、5の博士課程があり、学部生と大学院生合わせて19,600人以上の学生が在籍する。

3 ^{ビンタイフード} BINHTAYFOOD訪問（担当：国際課）

（1）日時

2024年8月24日（土）午後1時15分から午後2時50分まで

（日本時間8月24日（土）午後3時15分から午後4時50分まで）

(2) 場所

BINH TAY FOOD 本社（ホーチミン市）

(3) 応対者

レ・ティ・ザウ会長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

一般社団法人 中部経済連合会 宮本文武常務理事

ジェットロ名古屋 平野修一所長

広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使

(5) 内容

大村知事は、フォー、春雨、ビーフン等の米関連製品とベジタリアンインスタントラーメンを専門とするベトナム最大のインスタント食品メーカーの1つであるBINH TAY FOOD を訪問しました。

まず、工場内を視察し、製品の製造過程について説明を受けました。

その後の面談において、大村知事は、「愛知県はホーチミン市と、2016年に『相互協力に関する覚書』を結んで以来、8年間、ホーチミン市との交流を拡大している。昨年11月に、広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使が中心となって開催された『ベトナムフェスティバルホーチミン in 愛知名古屋』は、2日間で約13万人が来場し、大いに盛り上がった。ザウ会長にも、フォーの店を出展いただくなど御協力をいただいた。ザウ会長には、ベトナムフェスティバルでお会いした際に特別に作っていただいたフォーをいただき、大変おいしかった。ベトナムフェスティバルは今年も11月に開催する予定なので、是非貴社にも参加をいただきたい。」と発言しました。

これに対してザウ会長から、「去年は、ベトナムフェスティバルで出店したことを大変うれしく思う。そしてその際に、知事始め愛知県の皆様が温かく歓迎していただいたことを今でも覚えている。今年のベトナムフェスティバルにも是非参加させていただきたい。」との発言があり、愛知県とホーチミン市の交流を更に深めることを確認しました。



ザウ会長との記念撮影①



工場見学の様子



ザウ会長との面談の様子



ザウ会長との記念撮影②

<BINHTAYFOOD 概要>

1960年設立。フォー、春雨、ビーフン等の米関連製品とベジタリアンインスタントラーメンを専門とするベトナム最大のインスタント食品メーカーの一つ。愛知県で開催されるベトナムフェスティバルにもブース出展の実績がある。

4 ^{エスハイ}ESUHAI 訪問 (担当：国際課)

(1) 日時

2024年8月24日(土) 午後3時50分から午後5時15分まで

(日本時間8月24日(土) 午後5時50分から午後7時15分まで)

(2) 場所

ESUHAI (ホーチミン市)

(3) 応対者

レ・ロン・ソン代表取締役社長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

一般社団法人 中部経済連合会 宮本文武常務理事

ジェトロ名古屋 平野修一所長

広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使

(5) 内容

大村知事は、主にベトナム人に対する日本語や日本でのビジネスマナーに関する教育・研修、技能研修生の派遣、ベトナム進出企業向けの総合コンサルティングなどの事業を行っている ESUHAI を訪問しました。

まず、ソン代表取締役社長から、同社の事業概要について説明を受けました。

ソン代表取締役社長から、「ESUHAI では、目先の収入を優先するのではなく、まだ能力や経験はないが、それを大きく発展させたいと考え、長期的に自らのキャリア形成について考えているベトナムの若者に、日本語と日本でのビジネスマナーを教育し、日本企業とのマッチングを進めている。人手不足に悩んでいた愛知県内の企業に対して、当社からベトナム人卒業生を技能実習生・エンジニアとして送り出し、その企業でゼロから技術・管理手法・IT を学んで戦力となり、300名の社員の半数以上がベト

ナム人となることで、企業が非常に活性化した成功事例もある。」と説明がありました。

大村知事は、「愛知県には日本で最も多い約6万人のベトナムの方がお住まいになり、働かれています。現在、愛知県企業は生産拡大のニーズが強いため、常に人材不足であり、採用できるマンパワーがあれば、積極的に雇用したい状況です。貴社はこれまで1,500人の卒業生を愛知県へ送り出されており、大変心強く感じています。日本の製造業は、製造工程をコンピューター制御する等、非常に高度な技能を要するとともに、危険を伴うものであり、また言葉の壁もあることから、簡単に働けるようになるものではない。しかし、ベトナムの若い人材が日本で活躍できるよう、ベトナム国内で日本語やビジネスマナーなどの教育を行っていただいている貴社に敬意を表します。今後も御尽力をお願いしたい。」と発言し、続けて、「愛知県とホーチミン市は、2016年9月に私がホーチミン市を訪問し、『相互協力に関する覚書』を締結して以来、8年間でホーチミン市との友好関係が拡大している。その一例として、本日同席している広瀬紀子ホーチミン・愛知観光大使が中心となって、毎年、11月に『ベトナムフェスティバルホーチミン in 愛知名古屋』が開催されている。昨年は2日間で約13万人が来場し、大いに盛り上がった。フェスティバルには、多くのベトナムへ進出している日本企業やベトナムの企業も出展し、大いにPRをしていただく場となっている。ベトナムフェスティバルは今年も11月に開催予定であるため、是非貴社もブースを出展するなどPRの場として活用していただければと思う。」と発言しました。

その後、愛知県での就職が決まっている学生を対象とした教室を訪れ、学生との間で意見交換を行いました。大村知事が学生に対して、愛知県に行った際に楽しみにしていることを質問したところ、学生からは、名古屋城や犬山城等の史跡巡りや、愛知県の食べ物を楽しみにしているといった回答があり、活発に意見交換を行いました。



ソン代表取締役社長との面談の様子



学生との交流の様子



学生との記念撮影



ソン代表取締役社長との記念撮影



面談出席者との記念撮影

<ESUHAI 概要>

東京農工大学大学院で学んだ経歴を持つレ・ロン・ソン氏が2006年に設立。資本金200億ベトナムドン。従業員数は418名。

主にベトナム人の教育・研修、技能研修生派遣、技術者・高度人材紹介、ベトナム進出企業向けの総合コンサルティングなどの事業を行っている。本社はホーチミンだが、ハノイ、ダナンに支社を、東京に日本連絡事務所を構える。

東南アジア渡航日程の概要（予定）

2024年8月18日（日）～8月27日（火）：8泊10日

日程 (現地時間)		主な行事	宿泊地	行事結果 発表予定 (日本時間)
8/18 (日)	8:20	中部国際空港発 (JL3082)	ジャカルタ	8/19(月) 14:00 頃
	9:30	成田国際空港着		
	11:15	成田国際空港発 (JL725)		
	17:05	スカルノハッタ国際空港着		
	18:50	前西ジャワ州知事との面談		
8/19 (月)	11:10	インドネシア国会副議長との面談	ジャカルタ	8/20(火) 14:00 頃
	12:10	インドネシア外務副大臣との面談		
	13:10	インドネシア前副大統領との面談		
	15:40	インドネシア運輸大臣との面談		
	19:00	経済交流会（愛知県主催）		
8/20 (火)	11:40	スカルノハッタ国際空港発 (GA832)	シンガポール	8/21(水) 14:00 頃
	14:25	チャンギ国際空港着		
	15:50	駐シンガポール日本国大使との面談		
	17:00	シンガポール第二貿易産業大臣兼人材開発大臣との面談		
8/21 (水)	10:25	シンガポール国立大学訪問	バンコク	8/22(木) 14:00 頃
	12:40	シンガポール副首相との面談		
	15:55	チャンギ国際空港発 (TG414)		
	17:15	スワンナプーム国際空港着		
8/22 (木)	9:05	タイ工業大臣との面談	バンコク	8/23(金) 14:00 頃
	10:30	タイ副首相兼運輸大臣との面談		
	11:20	バンコク都副知事との面談		
	15:20	エアポートセールス（リアリークールエアラインズ）		
8/23 (金)	11:20	スワンナプーム国際空港発 (VN600)	ホーチミン	8/24(土) 14:00 頃
	13:10	タンソンニャット国際空港着		
	14:30	エアポートセールス（ベトジェットエア）		
	17:25	ホーチミン市人民評議会議長との面談		
8/24 (土)	7:30	ホーチミン市人民委員会委員長との面談	ホーチミン	8/25(日) 14:00 頃
	8:50	サイゴン大学訪問		
	13:15	BINH TAY FOOD 訪問		
	15:50	ESUHAI 訪問		

日程 (現地時間)		主な行事	宿泊地	行事結果 発表予定 (日本時間)
8/25 (日)	13:00 15:15	タンソンニャット国際空港発 (VN248) ノイバイ国際空港着	ハノイ	—
8/26 (月)	調整中 10:00 11:00 16:00 17:30	ベトナム副首相兼司法大臣との面談 ベトナム計画投資副大臣との面談 ベトナム交通運輸副大臣との面談 エアポートセールス (ベトナム航空) ベトナム副首相兼外務大臣との面談	機中	8/27(火) 14:00 定例知事会見時
8/27 (火)	0:15 6:55	ノイバイ国際空港発 (VN346) 中部国際空港着	—	—

※日程については、調整中であり変更となる可能性があります。

※行事の予定時間は現地時間、行事結果の県政記者クラブへの配布予定時刻は日本時間です。

※現地時間は以下のとおりです。

- ・インドネシア、タイ、ベトナム 日本時間－2 時間
- ・シンガポール 日本時間－1 時間